I-O DATA

USB 接続 FlashMemory 「EasyDisk」

USB-ED2 シリーズ

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

105448-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各１部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用又はこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に１台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
● Macintosh,Mac は、米国 Apple Computer,inc. の登録商標です。
● DiskOnKey は M-Systems Flash Disk Pioneers Ltd の登録商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

はじめに

このたびは、「USB-ED2 シリーズ」（以下、本製品と記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

本書での呼び方

呼び方	意　味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating Systemおよび Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System および Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows	Windows XP, Windows 2000, Windows Me および Windows 98 の総称

目次

安全にお使いいただくために …… ii
使用上のご注意 …… vi

1 使い方

箱の中身は …… 1
対応している機種と OS …… 2
はじめて使うとき …… 3
使い方 …… 4
取り外すとき …… 7

2 Windows 98 でお使いのとき

インストールする（Windows 98 のみ） …… 11
ドライバの更新（Windows 98 のみ） …… 18
インストール後の確認（Windows 98 のみ） …… 25

3 付録

困ったときには …… 27
ハードウェア仕様 …… 32
ハードウェア保証規定について …… 33
アフターサービス …… 35

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

△

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示

●

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



使用中止

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

万一異常が発生した場合は, すぐに使用を中止してください。
そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。



分解禁止

本製品を修理・改造・分解しないでください。

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。



発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

接続するコネクタを間違えると、パソコン本体から発煙したり火災の原因になります。



厳守

本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で、取り付け、取り外し方法をご確認ください。

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。



禁止

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。

火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

⚠注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害の発生が想定される内容を示しています。

禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力・電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所（保管は問題ありません）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い場所（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）
  （保管は問題ありません）

禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない

その他の注意事項

● 本製品にアクセス中はパソコンから本製品を抜かないでください。
故障、データ破壊の原因になります。
※アクセス中はランプが早い点滅をしています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。



取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

使用上のご注意

●本製品へ登録されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

●本製品のデータの回復作業はお受けしておりませんので、大切なデータは、他のメディア（MOディスクやハードディスクなど）に定期的にバックアップを行ってください。

●本製品は通常そのままでお使いいただけますので、フォーマット（初期化）を行う必要はありません。
※あらかじめ DOS FAT ファイルシステムにてフォーマット済みです。
（出荷時状態）

●本製品をお使いになる場合、隣り合う USB ポートの間隔により複数ポートを同時に使用できない場合があります。そのときは、差しかえてご使用ください。

●USBハブを経由して本製品を接続する場合、ご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接接続してご使用ください。

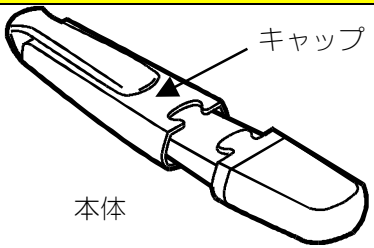
1 使い方

本製品はパソコンの USB ポートに挿すだけで記録メディアとして使用することができ、以下のようなデータ移動を簡単に行うことができます。

・デスクトップパソコン ⟺ ノートパソコン
・Windows マシン ⟺ Macintosh シリーズ
・会社 ⟺ 自宅

箱の中身は

チェック欄に✔を付けて梱包品のチェックを行ってください。

チェック	内容物	個数
		1個
	EasyDisk サポートソフト Windows 98 用ドライバ フロッピーディスク(2HD:1.44MB) （Windows 98 でご使用時のみ、ご利用ください。）	1枚
✔	取扱説明書（本書）	1冊
	ユーザー登録カード※	1枚
	ハードウェアシリアル No. シール	1枚

※ユーザー登録についてはユーザー登録カードをご覧ください。

箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

対応している機種とOS

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。ご使用の機種や環境を再度ご確認ください。

■Windows マシン

対応機種	USB インターフェイスを標準装備した以下の機種 ● DOS/V マシン （弊社では、OADG 加盟メーカーの DOS/V マシンで動作確認を行っています。） ● NEC PC98-NX シリーズ
対応 OS （日本語版）	Windows XP Windows 2000 Windows Me Windows 98（Second Edition 含む）※
USB ポート	本製品接続時に１つ必要（A タイプ）

※サポートソフトをインストールするため、
フロッピーディスクドライブが必要

＜セキュリティ機能について＞

Windows 環境でご使用の場合、セキュリティ機能の設定が可能です。
セキュリティをかけたいエリア（容量）を指定（本体容量の最大 90%まで可能）、そのエリア内にあるデータをパスワードで保護します。
当社ホームページより対応ソフト「KeySafe」をダウンロードしてご利用ください。

http://www.iodata.jp/lib/

※本機能は Windows 98(Second Edition 除く)、Macintosh ではご利用いただけません。

■Macintosh シリーズ

対応機種	USB インターフェイスを標準装備した機種
対応 OS （日本語版）	Mac OS 9.0～9.2
USB ポート	本製品接続時に１つ必要（A タイプ）

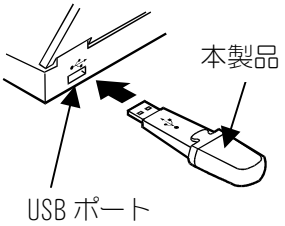
はじめて使うとき

本製品をはじめて使うときは、以下の操作を行います。これは最初の１回だけで、次回からは必要ありません。

Windows XP/2000/Me で使うとき

1 Windows XP/2000/Me を起動します。

2 **本製品のキャップをはずして、パソコンの USB ポートに挿し込みます。**
自動的に本製品が認識され、ドライバがインストールされます。



3 **次ページ【使い方】をお読みください。**

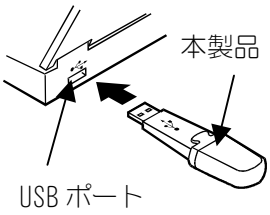
Windows 98（SE 含む）で使うとき

Windows 98 で使うときは添付のサポートソフトをインストールする必要があります。11 ページ【インストールする(Windows 98 のみ)】を参照してインストールしてください。

Mac OS で使うとき

1 Mac OS を起動します。

2 **本製品のキャップをはずして、パソコンの USB ポートに挿し込みます。**
自動的に本製品が認識されます。



3 **次ページ【使い方】をお読みください。**

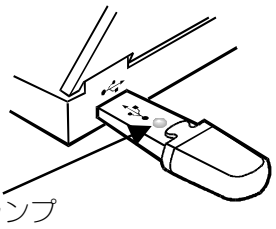
使い方

【はじめて使うとき】の操作が終わった後は、本製品をパソコンの USB ポートに挿し込むだけでデータの読み書きを行うことができます。
本製品は DOS FAT ファイルシステムにてフォーマット（初期化）済みですので、そのままお使いいただけます。

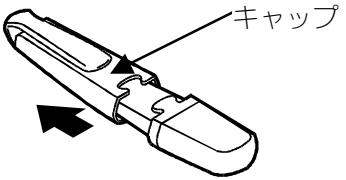
状態表示ランプに注意する

本製品をパソコンに挿し込んだときの状態表示ランプ

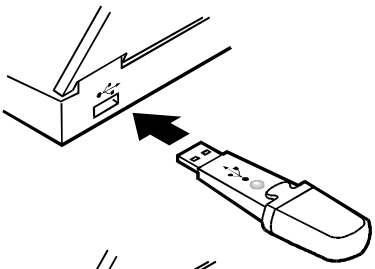
●読み書き動作中（早い点滅）
→本製品を取り出さないでください。
●待機中（遅い点滅）
→本製品を取り出せます。



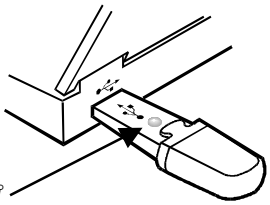
1 本製品のキャップを外します。



2 本製品をパソコンの USB ポートに挿し込みます。



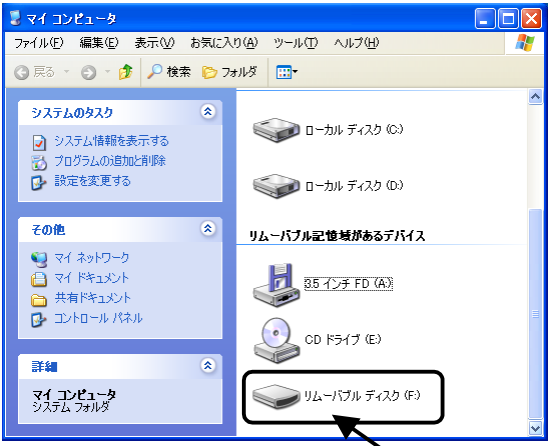
3 状態表示ランプがゆっくり点滅します。



4 Windows ではリムーバブルディスクとして認識されます。
Mac OS では名称未設定ディスクとして認識されます。
以降はハードディスクと同様にデータの読み書きができます。

Windows XP の場合

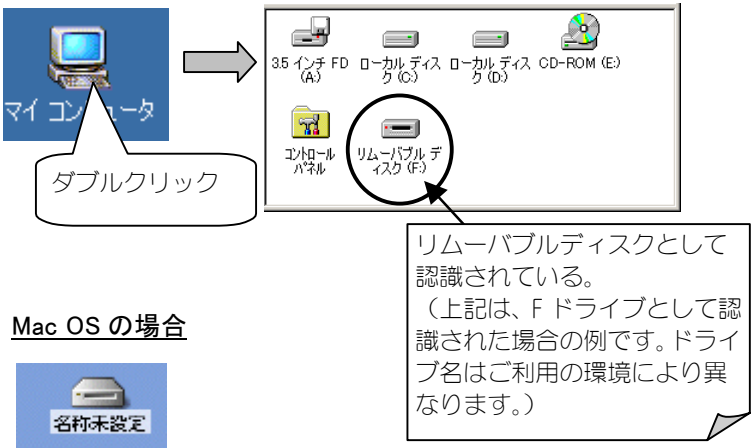
①[スタート]→[マイコンピュータ]をクリックします。
②リムーバブルディスクが追加されたことを確認します。



リムーバブルディスクとして認識されている。
（上記は、F ドライブとして認識された場合の例です。ドライブ名はご利用の環境により異なります。）

Windows 2000/Me/98 の場合

①マイコンピュータをダブルクリックします。
②リムーバブルディスクが追加されたことを確認します。



Mac OS の場合

5 取り外すときは状態表示ランプがゆっくり点滅していることを確認してから、次ページ【取り外すとき】を参照して取り外してください。

注意

「状態表示ランプ」が早い点滅をしているときは、本製品を取り外さないでください。データの消失や故障の原因になります。

取り外すとき

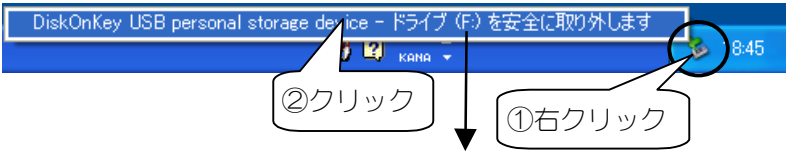
電源が入っている状態で取り外すときは、以下の手順で行ってください。
パソコンの電源を切ってから取り外すときは、以下の手順は不要です。

Windows XP で使うとき

注意

取り外すときは「状態表示ランプ」がゆっくりとした点滅をしていることを確認してから取り外してください。

1 取り外すときは、以下のアイコンを右クリックし、「DiskOnKey USB・・・・」をクリックします。

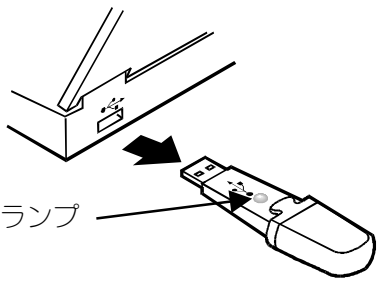


F ドライブに割り当てられた例です。

2 以下のメッセージが表示されたら右上のXをクリックします。



3 取り外します。
状態表示ランプがゆっくり点滅していることを確認してください。

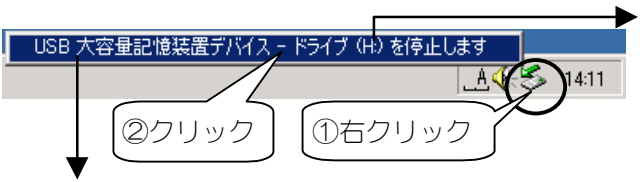


Windows 2000/Me で使うとき

注意

取り外すときは「状態表示ランプ」が<u>ゆっくりとした点滅</u>をしていることを確認してから取り外してください。

1 取り外すときは、以下のアイコンを右クリックし、「USB 大容量・・・・」または、「USB ディスク・・・・」をクリックします。



H ドライブに割り当てられた例です。

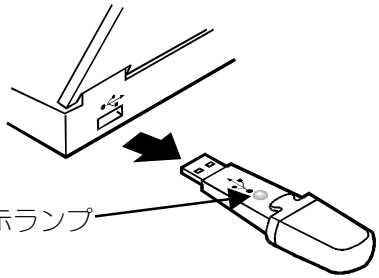
Windows Me の場合、表示は異なります。

2 [OK]ボタンをクリックします。



Windows Me の場合表示は異なります。

3 **取り外します。**
状態表示ランプがゆっくり点滅していることを確認してください。



Windows 98（SE 含む）で使うとき



取り外すときは「状態表示ランプ」がゆっくりとした点滅をしていることを確認してから取り外してください。

取り外すときは、上記に注意して取り外してください。
パソコンの電源が入っているときでも取り外すことができます。

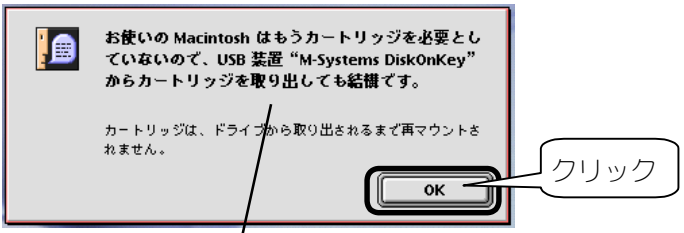
Mac OS で使うとき

取り外すときは「状態表示ランプ」がゆっくりとした点滅をしていることを確認してから取り外してください。

1 取り外すときは、以下のアイコンをゴミ箱に捨てます。

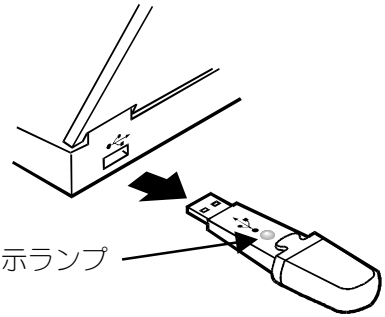


2 以下のメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。



表示されるメッセージは異なる場合がありますが、内容は同じです。

3 **取り外します。**
状態表示ランプがゆっくりと点滅していることを確認してから取り外してください。



2 Windows 98 でお使いのとき

Windows 98 でお使いになる場合はサポートソフトをインストールする必要があります。以下の手順にしたがってインストールしてください。

※Windows XP,Windows 2000,Windows Me,Mac OS をご利用の場合はインストールする必要はありません。

●すでに USB-ED シリーズ(ドライババージョン 1.00)を使用している場合は更新作業が必要になります。

⇨ 18 ページ【ドライバの更新(Windows 98 のみ)】におすすみください。

インストールする（Windows 98 のみ）

ここでは、Windows 98 でのサポートソフトのインストール手順について説明します。

[用意するもの]

・本製品に添付のサポートソフト フロッピーディスク
（EasyDisk サポートソフト Windows 98 用ドライバ）

注意

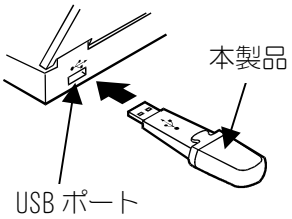
・USB ポートが 1 つのみのパソコンで USB フロッピーディスクドライブをお使いの場合は、インストール時にフロッピーディスクが使えません。本製品を接続する前に、16 ページ**【USB フロッピーディスクドライブをお使いの場合】**を読んで、「サポートソフトディスク」の内容をハードディスクにコピーしてください。(この場合、インストール時に「サポートソフトディスク」の挿入は不要となります。)

・フロッピーディスクドライブが無いパソコンの場合、本製品を接続する前に、17 ページ**【フロッピーディスクドライブがない場合】**を参照してください。「サポートソフトディスク」の挿入は不要となります。

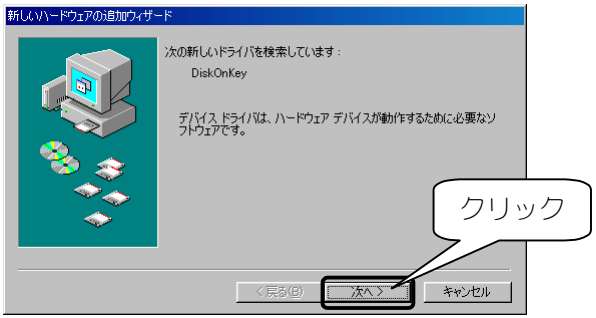
インストールする（Windows 98 のみ）

1 Windows 98 を起動します。

2 本製品をパソコンの USB ポートに挿し込みます。

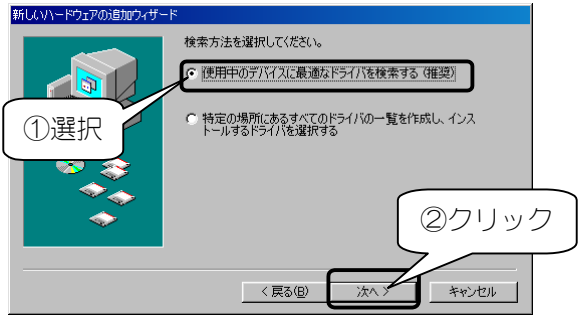


3 以下の画面が表示されます。
[次へ]ボタンをクリックします。



※上記の画面「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されないときは
→27 ページ【困ったときには】の
「USB ポートに接続しても認識しない」を参照してください。

4 「使用中の・・・・」を選択後、[次へ]ボタンをクリックします。



5 「EasyDisk サポートソフトディスク」をフロッピーディスクドライブにセットします。

6 以下の画面では「検索場所の指定」のみを選択後、[参照]ボタンをクリックし、フロッピーディスクの「Win98」フォルダを指定します。

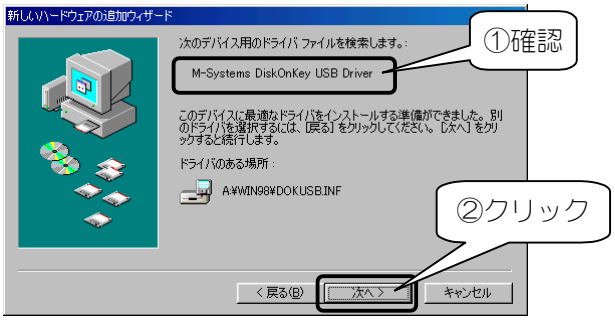
> サポートソフトをお使いのパソコンのハードディスクにコピーした場合は、以下の手順③でコピー先のハードディスクを選択し、「Win98」フォルダを指定します。



7 [次へ]ボタンをクリックします。



8 「M-System DiskOnKey USB Driver」と表示されていることを確認後、[次へ]ボタンをクリックします。



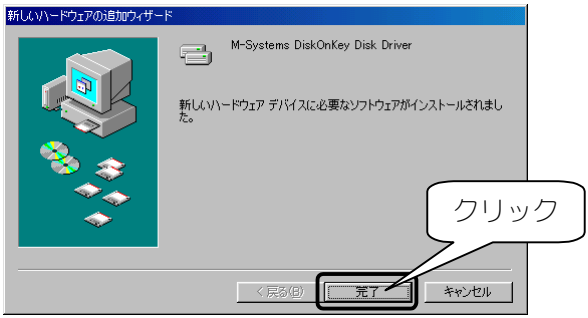
9 [完了]ボタンをクリックします。



10 次に、「M-Systems DiskOnKey Disk Driver」をインストールします。[次へ]ボタンをクリックします。以降は手順 **4** ～ **9** と同様に操作してください。



11 [完了]ボタンをクリックします。



12 「サポートソフトディスク」をフロッピーディスクドライブから取り出します。

以上でインストールは終了です。正常にインストールできたか確認するため 25 ページ【インストール後の確認】をお読みください。

USB フロッピーディスクドライブをお使いの場合（Windows 98 のみ）

USB ポートが１つのみのパソコンで USB フロッピーディスクドライブをお使いの場合、インストール時にフロッピーディスクが使えません。
以下の方法で「サポートソフトディスク」の内容をハードディスクにコピーしておいてください。

1 エクスプローラを起動します。
[スタート]→[プログラム]→[エクスプローラ]を順にクリックします。

2 [すべてのファイルを表示する] に設定します。
① [表示]メニューの[フォルダオプション]を選択します。
② [フォルダオプション]ダイアログの[表示]タブを選択します。
③ [すべてのファイルを表示する]をチェックします。
④ [OK]ボタンをクリックします。

3 ハードディスクドライブ(Windows がインストールされているドライブ)に、任意のフォルダを作成します。

4 USB ポートにフロッピーディスクドライブを接続し、「サポートソフトディスク」を挿入します。

5 「サポートソフトディスク」の内容をすべて手順 **3** で作成した「フォルダ」にコピーします。

6 パソコンを終了し、USB フロッピーディスクドライブを取り外します。

7 9 ページ【インストールする（Windows 98 のみ）】を参照してインストールします。

8 インストール途中の手順 **6**（13 ページ）で、サポートソフトが要求された場合、手順 **3**（前ページ）で作成したフォルダ内の「WIN98」を選択してください。

フロッピーディスクドライブがない場合（Windows 98 のみ）

本製品を Windows 98 で使用するには、「サポートソフトディスク」でインストールするためのフロッピーディスクドライブが必要です。パソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、弊社ホームページからサポートソフトをダウンロードしてください。

1 弊社ホームページより、本製品の「サポートソフト」ファイルをダウンロードします。
※ダウンロード方法は弊社ホームページで確認してください。
（ http://www.iodata.jp/lib/ ）

2 11 ページ【インストールする（Windows 98 のみ）】を参照してインストールします。

3 インストール途中の手順 **6**（13 ページ）で、サポートソフトが要求された場合、手順 **3**（前ページ）で作成したフォルダ内の「WIN98」を選択してください。

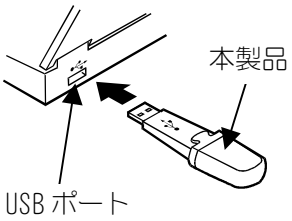
ドライバの更新（Windows 98 のみ）

すでに USB-ED シリーズ（ドライババージョン 1.00）を使用している場合でも、本製品（USB-ED2 シリーズ）を挿入しただけでは使用できません。以下の【ドライバの更新】を行ってください。

ドライバの更新

1 Windows 98 を起動します。

2 本製品をパソコンの USB ポートに挿し込みます。



3 新しいハードディスクとして認識され、自動的にインストールされますが、リムーバブルディスクとして認識されません。[マイコンピュータ]を右クリック→[プロパティ]をクリック→システムのプロパティ画面が表示されます。

4 [デバイスマネージャ]タブをクリック→[種類別に表示]にチェック→「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」をダブルクリックし、「M-Sytems DiskOnKey USB Driver」をクリック→[プロパティ]ボタンをクリックします。

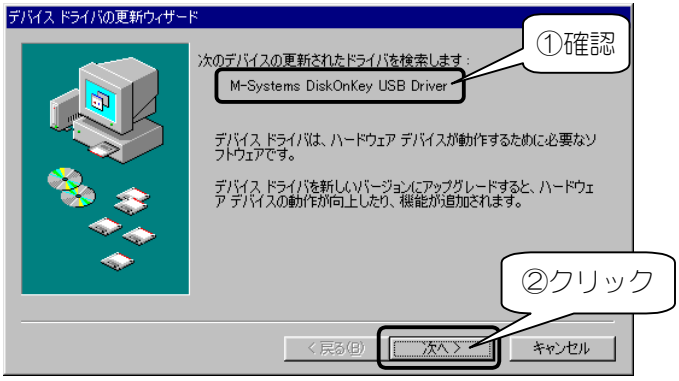
「M-Sytems DiskOnKey USB Driver」の先頭に！マークが表示されています。



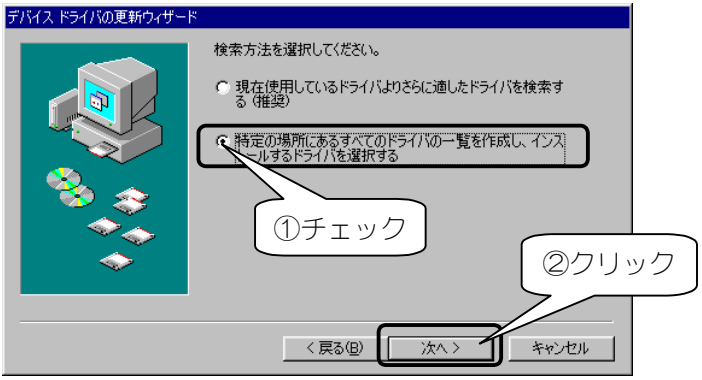
5 [ドライバの更新]ボタンをクリックします。



6 「M-System DiskOnKey USB Driver」と表示されていることを確認後、[次へ]ボタンをクリックします。

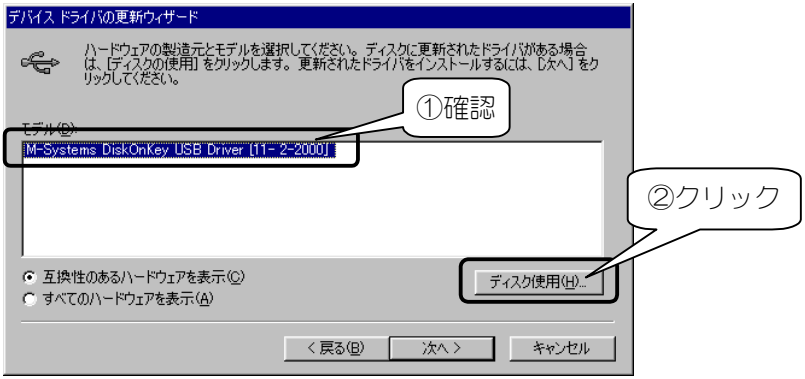


7 「特定の場所にある……」をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。

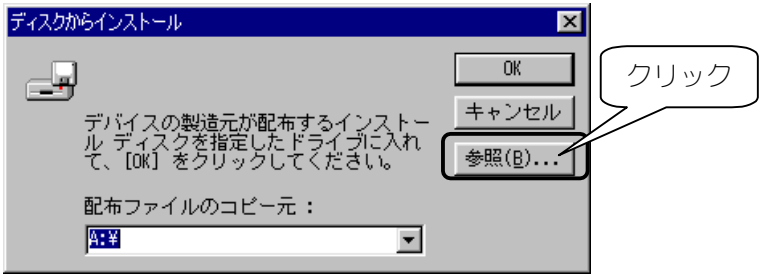


8 サポートソフトフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。

9 「M-System DiskOnKey USB Driver [11-2-2000] 」と表示されていることを確認後、[ディスク使用]ボタンをクリックします。



10 「参照」ボタンをクリックします。



11 サポートソフトが入っているフォルダ（Win98）をダブルクリックして、[OK]ボタンをクリックします。



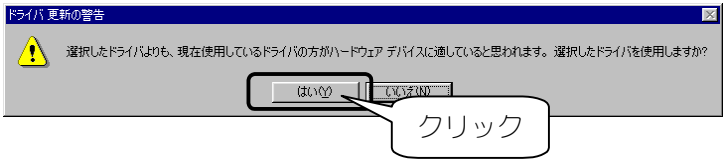
12 [OK]ボタンをクリックします。



13 「M-System DiskOnKey USB Driver [11-2-2000] 」と表示されていることを確認後、[ディスク使用]ボタンをクリックします。



14 「ドライバ更新の警告」画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックします。



15 「M-System DiskOnKey USB Driver」と表示されていることを確認後、[次へ]ボタンをクリックします。



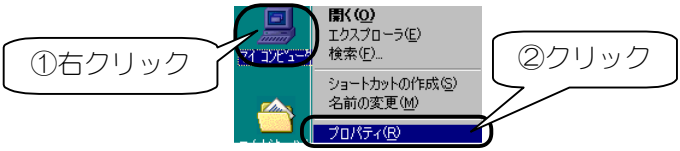
16 [完了]ボタンをクリックします。



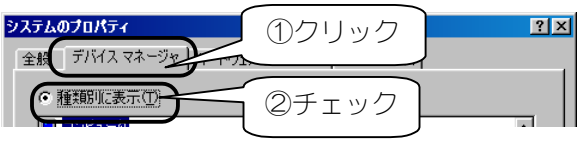
以上でインストールは終了です。再起動後に、正常にインストールできたか確認するため次ページ【インストール後の確認】をお読みください。

インストール後の確認（Windows 98 のみ）

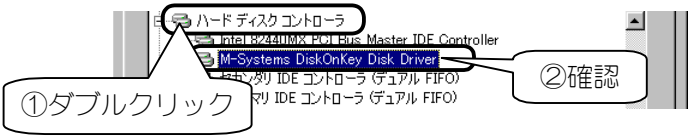
1 [マイコンピュータ]を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



2 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]をチェックします。



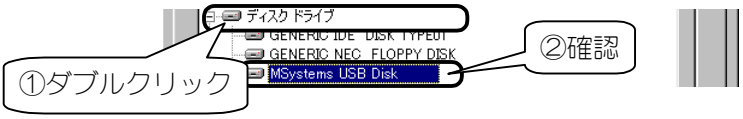
3 [ハードディスクコントローラ]をダブルクリックして、「M-Systems DiskOnKey Disk Driver」が表示されていることを確認します。



4 [ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックして、「M-Systems DiskOnKey USB Driver」が表示されていることを確認します。



5 [ディスクドライブ]をダブルクリックして、
「MSystems USB Disk」が表示されていることを確認します。



以上で確認は終了です。これで本製品は正常にご使用いただけます。

3 付録

困ったときには

USB ポートに接続しても認識しない。

原因	他の USB 機器にバスを占有されています。
対処	この場合、すぐには認識されません。他の USB 機器の占有が終わってから、本製品を USB ポートに接続してください。

原因	接続する USB ポートによっては認識しない場合があります
対処 1	接続する USB ポートを変更してください。
対処 2	USB ハブに接続している場合は、USB ハブを接続せずに、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因	誤認識されています。
対処 1	デバイスマネージャ上の「その他のデバイス」の「?DiskOnKey」を右クリックして削除し、本製品を抜いて、挿し直してください。3 ページ【はじめて使うとき】を参照して、再度インストールをお試しください。
対処 2	対処1を行なっても変わらない場合は、本製品を接続しない状態で、パソコン本体を再起動してください。 このとき、SAFEモードで起動できるかお試しください。 ＜Safeモードでの起動方法＞ ①パソコンの電源を入れて、Widnows 98の起動時のロゴ画面（青空の画面）が表示される前」の時点で、「Ctrl」キーを押してください。 ②Windowsのスタートアップメニューが表示されます。

対処 2 (つづき)	③このメニューの「3. Safe Mode」を選択してください。 ④キーボードの種類を聞いてきますので、106日本語キーボード（半角／全角（漢字）キー）を押して起動を続行してください。 ⑤さらに「Windows は Safe モードで実行されています」と表示され、Safe モードがWindows の正常な起動を妨げる問題を解消するための、特殊な診断モードであるという説明が表示されますので、Enter キーを押して起動を続行します。 ⑥Safeモードで起動すると、デスクトップ画面の四隅に「Safe モード」と表示されます。 SAFEモードで起動できましたら、[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]の「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や「その他のデバイス」に「M-Sytems...」や「MSystems....」が追加されているときは、全て削除してください。 さらに、以下の2つのINFファイルも削除します。 Windows98をインストールしたフォルダが¥Windowsであれば、¥Windows¥inf¥Otherフォルダ内の「MsystemsDOKHDC.INF」と「MsystemsDOKUSB.INF」の2つのファイルを削除してください。 これで初期の状態に戻るので、これで再度本製品を装着して最初からインストールしてください。

ディスクを読み書きしているとき、他の USB 機器が認識しない。

原因	本製品がバスを占有しています。
対処	この場合、すぐには認識されません。本製品のバス占有が終わってから、他の USB 機器を USB ポートに接続してください。

原因	USB ポートによっては認識しない場合があります。
対処 1	接続するポートを変更してください。
対処 2	USB ハブ接続している場合は、USB ハブを接続せずに、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

ディスクを取り外せる状態にならない。
(Windows XP/2000/Me/ Macintosh)

原因	使用中のアプリケーションが取り外せる状態を禁止している場合があります。
対処	使用中のアプリケーションを終了してから、7 ページ【取り外すとき】の手順にしたがって取り外してください。

「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」から復帰後、本製品が認識されない。

対処	いったん、本製品を USB ポートから抜き、再度挿すことで認識される場合があります。

「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」にならない場合がある。または、復帰時にパソコンが動作しない場合がある。

対処	「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」を実行する前に本製品を取り外してください。

Windows Me 上で本製品を使用した場合、「システムのプロパティ」のデバイスマネージャで表示される「USB 大容量記憶装置デバイス」に、緑色の疑問符"?"が表示される。(Windows Me)

対処	本製品は、Windows Me 標準添付の互換性のあるドライバを使用しています。 緑色の疑問符"?"が表示されるのは、デバイス互換性のあるドライバを使用しているという意味を表すもので、動作上問題はありません。

インストールの途中で「USBNTMAP.SYS が見つかりませ」と表示されドライバのインストール元の場所を入力する画面になり、自動的にインストールされない。（ Windows Me ）

対処

「USBNTMAP. SYS が見つかりません」の画面では、ファイルの検索場所を指定してください。指定方法は、下記の方法で、Windows Meのシステムファイルがあるフォルダを指定してください。

＜方法1＞
Windows Meの以下のフォルダを指定してください。
（起動ドライブがC:の場合）
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥INSTALL

＜方法2＞
Windows MeのCD-ROMの中にある「WIN9X」フォルダを指定してください。
（CD-ROMドライブがD:の場合）
D:¥WIN9X

Macintoshに装着すると「USB 装置（デバイス）"DiskOnkey"に必要なドライバが使用できません。インターネット経由でドライバを探しますか？」と表示され認識しない。

原因

Mac OSの「機能拡張マネージャ」に「ISD 200 BOT Bridge」がインストールされて有効になっていると、このエラーメッセージが表示され、本製品が認識されません。USB ポートによっては認識しない場合があります。

対処

「Appleメニュー」→「コントロールパネル」→「機能拡張マネージャ」→「機能拡張」の内容を確認していただき、「ISD 200 BOT Bridge」が有効（X印が付いている）になっている場合は、無効（X印無し）にしてください。

「ISD 200」ではなく「ISD 300」の場合も、同様に機能拡張を無効にしてください。

ただし、無効にすることによって、これらの機能拡張を使用する機器は使用できない状態になります。

Macintosh に装着しても認識されない。

対処 1	本製品の対応 OS は Mac OS 9.0～9.2 です。 ご使用の OS をご確認ください。
対処 2	複数のUSBポートを備えたパソコンであれば、他のUSBポートをに挿してお試しください。 キーボードのUSBポートに接続されている場合はパソコン本体のUSBポートに挿してお試しください。 USBハブに接続している場合は、パソコン本体のUSBポートに挿してお試しください。
対処 3	本製品は、DOSのFAT形式でフォーマットされていますので、機能拡張の「FileExchange」を有効にしてください。 [アップルメニュー]→[コントロールパネル]→[機能拡張マネージャ]で、「FileExchange」が有効（X印）になっていることをご確認ください。

ハードウェア仕様

型式番号	USB-32ED2	USB-64ED2	USB-128ED2
データ容量	32M バイト	64M バイト	128 バイト
インターフェイス	USB Specification 1.1 準拠		
転送速度	最高速度 12Mbps 約 1M バイト/秒		
電源電圧	USB バスパワー/DC +5.0V		
消費電流	65mA(typical) 読み書き時		
動作温度／湿度	0～45℃/10～90%（結露しないこと）		
適応規格	VCCI CLASS B		
外形寸法(キャップ含む)	25.4(W)×18.4(H)×98.2(L)mm		
質量(キャップ除く)	約 20g		

ハードウェア保証規定について

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。
ご使用前に、必ずお読みください。

1. 本保証は、本保証規定により、お買い上げ時より 3 年間のハードウェア無償交換をお約束するものです。
   （有償による修理や交換は行っておりません。）
   ・データの消失等については、一切保証いたしかねます。
   ・無償交換時にお買い上げ時のレシートが必要となりますので、大切に保管願います。
2. 取扱説明書に記載された使用方法により、製品が正常に動作しなくなった場合は、弊社の判断で同等品と無償交換いたします。なお、送付された旧製品等はお返しいたしません。
3. 但し、次のような場合には、交換はいたしかねます。
   1）弊社製品と判断出来ない場合
   2）ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
      （本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。）
   3）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
   4）お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障または損傷
   5）ご使用時の不備あるいは接続している他の機器によって生じた故障または損傷
   6）取扱説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷
   7）弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合
   8）その他交換が認めがたい行為が発見された場合
4. 本製品を運用した結果の他への影響については一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

保証品送付についてのご案内

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をお書きの上、お買い上げ時のレシートと本製品を以下住所宛までお送りください。送付される際は、厳重に梱包し、宅配便または書留郵便小包にてお送りください。

送料については、発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。

製品到着後、交換品を発送させて頂きます。

（保証規定「3.」に該当する場合は除く）

■用意するもの

・本製品

・お買い上げ時のレシート

・現象、環境等の詳細を書いたメモ

■住所　〒920-8513

石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地

アイ・オー・データ第 2 ビル

株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

■TEL　(076)260-3663

※電話受付時間:

月～金曜日（祝祭日を除く）

9:30～12:00、13:00～17:00

本保証は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

アフターサービス

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及び FAX 番号
2. ご使用の弊社製品名と、サポートソフトディスクのシリアル No. および、バージョン
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(起こったタイミング、本製品や画面、メッセージなどについて)。

■オンライン

インターネット　　http://www.iodata.co.jp/support/

■郵便

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器サポートセンター
「USB-ED2 シリーズ」係　宛

■電話・FAX

電話番号　　本社　076-260-3661　東京　03-3254-1085
電話受け付け時間　9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)
FAX 番号　　本社　076-260-3360　東京　03-3254-9055

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。あらかじめご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.jp/lib/

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。
（送料および手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-ED2 シリーズ」サービス窓口　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

USB-ED2シリーズ 取扱説明書
2002.Jan.16 105448-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2002 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。